

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第1計画期間) 第3年度分

1 事業所の概要

事業者の名称	ハリウコミュニケーションズ株式会社		
事業所の名称	ハリウコミュニケーションズ株式会社		
事業所の所在地	仙台市若林区六丁の目西町2番12号		
主たる事業	印刷業		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	128 t-CO ₂	基準原単位	0.1847
		目標年度	2022 年度	目標排出量	124 t-CO ₂	目標原単位
			削減率	3.12 %	削減率	3.14 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	114 t-CO ₂	排出原単位	0.1645
			削減率	10.93 %	削減率	10.93 %
	排出量等の増減理由	省エネ対策に取り組んだ成果だけでなく、2020年度はコロナ禍により受注が減少しているため、印刷・製本等の機械の稼働率が低くなっていることで使用電氣量が減っている。				
	第2年度	2021 年度	排出量	78 t-CO ₂	排出原単位	0.1126
			削減率	39.06 %	削減率	39.03 %
	排出量等の増減理由	第2年度は、コロナ禍が継続しているので印刷・製本の機械の稼働率は低いことと、日常の業務の中で必要のないエネルギーをできるだけ使用しないように工夫したことにより使用電氣量が減っている。 ①トイレの便座は使用しない時は蓋をしめた。 ②事務所内は業務時間内でも使用していないスペースの照明は随時、消灯した。 ③事務所内の室温を常時管理し基準内の室温が維持できるようにした。 ④必要のない残業を行わないという意識を高め残業時間を削減した。				
第3年度	2022 年度	排出量	74 t-CO ₂	排出原単位	0.1068	
		削減率	42.18 %	削減率	42.17 %	
排出量等の増減理由	第3年度は、事務所内の空調機器を省エネ対応の設備に切り替えたこと。残業時間を削減するために、業務の効率化、多能工化、シェア化を推進した。そのことにより使用電氣量を減らした。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	38 %	目標年度	100 %
	第1年度	63 %	実施状況の説明等	コロナ禍のため、省エネ教育、エコドライブ教育については、ポスター掲示や情報誌等の回覧のみになり、全体での研修は実施できませんでした。
	第2年度	81 %	実施状況の説明等	省エネ教育、エコドライブ教育については今年度実施予定で計画しています。
	第3年度	100 %	実施状況の説明等	省エネに関するチラシの配布、省エネ教育等を継続的に実施している。また、職場安全衛生委員会で省エネ対策について話し合った。

様式第2号

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	デマンド管理		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
	エコドライブ教育実施		実施済
	再生可能エネルギーの導入		実施済
	商品や原料輸送時の省エネ		実施済
	生産性管理		実施済
	外部機関による省エネ診断		実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体の取り組み内容	実施状況
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	太陽光発電の導入	実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	照明のLED化	実施済
	計画期間以前の温室効果ガスの大幅な削減	事務所・倉庫の窓に断熱材を貼っている	実施済
	グリーン調達の実施	グリーンプリンティングを認証	実施済
	廃棄物削減対策の実施	廃液が出ない設備への変更による削減	実施済